

# 予報用語改正案（見直しのポイント③）

〔改正案の内、新たに収録した用語約 40 語を記載しています〕

新規に追加した用語を赤字に下線で表記。

分類の説明：無印（広く天気予報、気象情報などで使用する用語）

△（天気予報などでは使用しないが報道資料などで使用する用語）

×（定義などがあいまいなため使用しない用語）

分類	用語名	説明	改正理由
新たに掲載する用語			
×	爆弾低気圧 →	<u>中心気圧が24時間で24hPa×sin(φ) / sin(60°)以上低下する温帯低気圧（φは緯度）。例えば北緯40°なら17.8hPa/24hが基準となる。（気象科学事典等による）</u>  <u>「急速に発達する低気圧」などと言い替える。</u>	低気圧により防災上注目すべき気象現象や特徴などが異なることから、低気圧についての総称的な名称を設けるのではなく、左記のような表現を用いることとする。なお、「爆弾低気圧」等の名称は利用者によっては不快に感じることもあるので、使用しない。
×	超低気圧 →	<u>「非常に強い風を伴う低気圧」「猛烈な風を伴う低気圧」などと言い替える。</u>	
	吹き返しの風	<u>台風が通過した後にそれまでと大きく異なる風向から吹く強い風。</u>	台風時の解説で使用。
△	北冷西暑型	<u>気温分布型のひとつ。日本を大きく北と西とに分けて北が平年より低く、西が平年より高い状態をいう。夏期に着目される。</u>	気象解説で使用。
△	縁辺流 備考	<u>太平洋高気圧の西端を廻る暖かく湿った空気の流れ。</u>  <u>縁辺流が強い時には、前線や低気圧を伴わなくても大雨となることがある。</u>	同上
△	マイクロバースト マクロバースト	<u>ダウンバーストを水平方向の風の広がりで分類したもの。マクロバーストは4km以上、マイクロバーストは4km未満をいう。</u>	突風災害に関係して気象解説で使用。



分類	用語名	説明	改正理由
△	吹き寄せ(効果)	<u>海岸に向かって吹く風によって、海水が沿岸に吹き寄せられて潮位が高くなること。</u>	高潮の解説に必要。
△	吸い上げ(効果)	<u>台風など強い気象じょう乱に伴う気圧降下によって、海水が吸い上げられて潮位が高くなること。</u>	同上
△	潮位の観測基準面(DL)	<u>各検潮所毎に設定された潮位を観測する基準面。通常、観測値が負にならないように設定する。</u> Datum Line	同上
	東京湾平均海面(TP)	<u>標高(海拔高度)の基準面で、予警報で潮位を示す際の基準面とする。なお、水準測量で使用する日本水準原点は TP 上 24.4140m と定義されている。</u> Tokyo Peil	注・警報本文で使用。
	平均海面水位(MSL)	<u>ある一定期間の海面水位の平均値。一定期間として1年や5年が用いられることが多い。検潮施設のない地点や離島など TP と関連付けのない地点では潮位の実況や予測の基準面として TP に準じて取り扱われる。</u> Mean Sea Level	離島等の注・警報本文で使用。
△	暖水渦	<u>周囲より水温が高く、北半球(南半球)で時計回り(反時計回り)の循環をもつ渦を暖水渦と呼ぶ。暖水渦の中心では、水位が周囲に比べて高いという特徴がある。</u>	気象情報等で脚注等の説明を付して使用。
△	冷水渦	<u>周囲より水温が低く、北半球(南半球)で反時計回り(時計回り)の循環をもつ渦を冷水渦と呼ぶ。冷水渦の中心では、水位が周囲に比べて低いという特徴がある。</u>	同上
△	猛暑日	<u>日最高気温が35度以上の日。</u>	解説に使用する用語として、最高気温が35度以上の日について、新たに定める。
	熱中症  用例	<u>高温、多湿、風が弱いなどの環境や、激しい労働や運動によって体にたまる熱などに体が十分に対応できず体内の水分や塩分のバランスが崩れ、また体温の調節機構が破綻するなどの原因で起こる症状の総称。(参考:環境省熱中症保健指導マニュアル2006 URL<a href="http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/manual.html">http://www.env.go.jp/chemi/heat_stroke/manual.html</a>)</u>  <u>〇〇では、今日日中の予想最高気温は××℃になる見込みです。熱中症などに注意して下さい。</u>	気象情報でも使用することから、用例を示す。
	日照時間	<u>直射日光が雲などに遮られずに <math>0.12\text{kw}\cdot\text{m}^{-2}</math> 以上で地表を照射した時間。×.×時間とあらわす。</u>	気象情報等で使用。
	日照不足	<u>日照時間が少ない状態が続くこと。農作物の生育に影響を及ぼすことがある。</u>	気象情報等で使用。

分類	用語名	説明	改正理由
	<u>なだれ</u>	<u>山などの斜面に積もった雪が、重力により崩れ落ちる現象。表層なだれと全層なだれとがある。</u>	気象情報等で使用。
	<u>猛ふぶき</u>	<u>強い風以上の風を伴うふぶき。</u>	気象情報等で使用。
	<u>落雪</u>  備考	<u>屋根等に積もった雪が落下すること。</u>  <u>大雪や、気温が上昇し雪解けが進むようなとき、天気概況や気象情報の本文で、「屋根からの落雪にも注意してください」等の表現で使用する。</u>	最近増えている大雪後の現象。
	<u>融雪</u>  備考	<u>積雪が大雨や気温の上昇により解ける現象。</u>  <u>風が強いと解けやすくなる。</u>	気象情報等で使用。
	<u>運輸多目的衛星</u>	<u>国土交通省(気象庁及び航空局)が運用している、航空管制機能と気象観測機能を併せ持つ多目的衛星。</u>	新たに運用を開始した機器、システム。
<u>△</u>	<u>ウインドプロファイラ</u>	<u>地上から上空に向けて電波を発射し、上空の風向風速を測定する装置。</u>	同上
<u>△</u>	<u>ウインドス(WINDAS)</u>	<u>「局地的気象監視システム」(WINDAS:Wind profiler Network and Data Acquisition System)の略称。全国 31 か所のウインドプロファイラ観測局と、これらを制御しデータを収集する中央監視局で構成している観測処理システム。</u>	同上
	<u>洪水害</u>	<u>洪水によって引き起こされる災害。</u>	気象情報等で使用。
	<u>浸水害</u>	<u>浸水によって引き起こされる災害。</u>	同上
	<u>土砂災害</u>	<u>降雨、地震及び火山噴火等による土砂の移動が原因となる災害。</u>	注警報文で使用。
	<u>落雪害</u>  備考	<u>落雪によって人的被害・物的被害が発生すること。</u>  <u>平成 18 年豪雪では、落雪により多数の死者が出た。</u>	最近増えてきた災害。
<u>△</u>	<u>格子モデル</u>	<u>数値予報の計算の一手法で、大気の状態を格子点値で表現して計算する手法。</u>	現業モデルの一つとして使用。
<u>△</u>	<u>波浪モデル</u>	<u>波浪の予想のために使用する海洋の数値予報モデル。大気モデルで予測した海上の風を用いて波の高さ(や向き)を計算する。</u>	解説等で使用。
<u>△</u>	<u>高潮モデル</u>	<u>高潮の予想のために使用する海洋の数値予報モデル。大気モデルで予測した海上の風と気圧を用いて潮位偏差を計算する。</u>	同上

分類	用語名	説明	改正理由
△	初期値	<u>数値予報モデルで予測するための基となるデータ。観測・解析された格子点値にノイズを抑えるための数学的・物理学的処理をすることによって得られる。</u>	数値予報資料の説明に使用。
△	流域雨量指数	<u>河川流域の降雨をもとに、洪水の危険度を評価するための指標。</u>	解説資料等で使用。
	津波注意報  備考	<u>津波の有無及び程度について一般の注意を喚起するために行う予報。</u>  <u>高いところで0.5m程度の津波が予想される場合に、該当する津波予報区に対して発表する。</u> <u>津波が原因で、海岸付近の低い土地に浸水することにより災害が起こるおそれのある場合は、浸水注意報を津波注意報として行う。</u>	天気予報の用語ではないが、気象庁から発表される注意報・警報のひとつとして掲載。
	津波警報  備考	<u>津波によって重大な災害の起こるおそれのある旨を警告して行う予報。</u>  <u>高いところで2m程度の津波が予想される場合は「津波」の津波警報、高いところで3m程度以上の津波が予想される場合は「大津波」の津波警報を、該当する津波予報区に対して発表する。</u> <u>津波が原因で、海岸付近の低い土地に浸水することにより重大な災害が起こるおそれのある場合は、浸水警報を津波警報として行う。</u>	天気予報の用語ではないが、気象庁から発表される注意報・警報のひとつとして掲載。
	海上着氷警報	<u>海上で低温と風により波しぶき、雨や霧が船体に付着し、凍結する状態に既になっているかまたは、24時間以内にその状態になると予想される場合に発表する警報。</u>	海上警報として発表。
	沖縄・奄美	<u>鹿児島県奄美地方、沖縄地方。</u>	これまで「南西諸島」として「種子島、屋久島地方を含む場合」と「含まない場合」の二つの使い方をしていた。今後は「南西諸島」を「種子島、屋久島地方を含む場合」にのみ用い、含まない場合は「沖縄・奄美」とする。
	アニワ湾	<u>アニワワン</u>	地方海氷情報で使用。
	根室海峡	<u>ネムロカイキョウ</u>	同上
	瑤瑤水道	<u>ゴヨウマイスイドウ</u>	同上